

インフラの中のインフラ

「乗り鉄」「撮り鉄」「飲み鉄」など、一口に鉄道好きと言っても好みやこだわりはさまざま。また、「鉄子」や「ママ鉄」など、鉄道を愛する人々の輪はますます広がっていて、一説によると、日本には200万人の鉄道ファンがいるという。公共の乗り物としては、飛行機やバスと比較しても、ファンの数は、ずば抜けて多いだろう。

日本のインフラ輸出戦略の中心も鉄道だ。昨年、インドが日本の高速鉄道システムを採択したニュースは大きく報道された。トップセールスを含めた官民挙げての売り込みの背景にあるのは、鉄道が重要な輸出産業であるということはもちろんだが、熱烈な鉄道ファンの存在も大きいのではないだろうか。「日本の鉄道が海外で走っている姿を見たいし、見せたい」という私たちの夢が政策を後押ししている。

日本の鉄道の売りは、「安全」「安心」「正確」「快適」だ。機材の整備や建設といったハード面だけでなく、保守点検や運営などのソフト面が一体となり事業を支えている。鉄道員（ぼっばや）たちの熟練した技術と情熱こそが、日本の最大の武器ではないかと思う。

最近、ミャンマーで初めて路面電車の運行が始まった。その車両は、昭和30年代に製造された広島電鉄の中古車だ。レトロな車両が、海を越えてヤンゴン市内を走る姿は、ほのぼのとしている。しかし、日本の鉄道技術者による長年の指導と、両者の信頼関係があつてこそ実現したという裏話はあまり知られていない。

日本のぼっばやと世界のぼっばやを結ぶネットワーク。これほど強固で寿命の長いインフラはない。

JICA広報室長 田中雅彦

本誌へのご意見・ご感想や JICAへのご質問を お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2016年4月15日

Eメール：jica@idj.co.jp
FAX：03-3221-5584（『mundi』編集部宛）

- ① チュニジア産オリーブオイル
- ② 書籍『WHAT IS SAPEUR ?
貧しくも世界一エレガントなコンゴの男たち』（p37参照）
- ③ 書籍『マヤ文明を知る事典』（p37参照）



①



②



③

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形で送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金の確認後、発送を手配いたします（入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください）。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部（発送代行）
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
TEL 03-3221-5583
FAX 03-3221-5584
Eメール order@idj.co.jp



次号予告（2016年4月1日発行予定）

地域の力

世界トップシェアを誇る技術を持った町工場や、海外の研修員から注目を集める独自の伝統や文化。都市部だけでなく、身近な地域の力が、実は意外な形で世界の課題解決につながっています。そんな日本各地に眠る“世界一”の力を紹介します。

mundi

MARCH 2016 No.30

編集・発行／独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
TEL : 03-5226-9781 FAX : 03-5226-6396 URL : <http://www.jica.go.jp/>
バックナンバーはJICAホームページ (<http://www.jica.go.jp/publication/mundi/>) でご覧いただけます。
本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。